



第42回学校給食作文コンクール実施要領



1 目 的

学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達のもとより、栄養や食事のバランス等を学び、会食により社会性を養うなど「生きた教材」として教育活動の一環として欠かさない。ふだん何気なく食べている学校給食に対して、改めて考える機会を持つことにより、食の大切さ、食材や給食に関わる人たちへの感謝の気持ち、食文化、食を通じた人との交流などの理解を深め、より充実した豊かな人材が育成されること、また、実際に喫食している子どもたちが給食をどのように受け止めているか、学校給食の現状を知り内容の向上を図ることを目的とする。

2 主 催 苦小牧市学校給食会

3 応募対象者 市内の学校に在籍している中学生

4 応募方法 400字詰め原稿用紙 3枚以内

5 作文のテーマ 学校給食に関する内容で、自由課題とします。

6 提出期限 令和8年8月31日（月）必着

7 提 出 先

学校経由で下記のいずれかに提出。

（1）第1学校給食共同調理場

苦小牧市柳町1丁目3番5号 TEL 57-5881

（2）第2学校給食共同調理場

苦小牧市美原町3丁目9番10号 TEL 67-1815

8 作品の審査

応募作品については、9月中旬に「作品選考委員会」により審査選考を行い、入賞者を決定します。

〈HP用〉

9 審査の主な観点

- (1) 目的の趣旨に合っているか。
- (2) 子供らしい自由な発想で、具体的でわかりやすく、本人の考えが伝わる内容であるか。
- (3) 給食が好きな気持ち、楽しみにしている思い、美味しく食べている様子、給食を通しての気付きなどが表現されているか。
- (4) 給食と食育の関連など広い視野でとらえ、考えや感じたことが表現されているか。

10 表彰区分

- (1) 最優秀賞 (賞状・盾・図書カード 2,000 円)
中学生 各学年 1 点 計 3 点
- (2) 優 秀 賞 (賞状・図書カード 1,000 円)
中学生 各学年 1 点 計 3 点
- (3) 佳 作 (粗 品)
上位入賞者以外の応募者 (各校推薦作品) 全員

11 表彰式 (予定) 令和 8 年 1 0 月 1 5 日 (木) 1 6 : 0 0 ~
教育センター 5 階 大講堂

12 そ の 他

- (1) 学校単位及び学年単位で取り組まれて応募数が多い場合は、学校内で推薦作品を選考し、1 0 点ほどの提出としてください。
- (2) 別紙の応募者一覧にクラス名・氏名・フリガナを記載し、併せて提出してください。

13 お問い合わせ 苫小牧市学校給食会
担当：羽田野 (第 1 学校給食共同調理場内)
住所：苫小牧市柳町 1 丁目 3 番 5 号
電話：5 7 - 5 8 8 1 FAX：5 7 - 5 8 0 1